

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況 (9 月分) について

2025 年 9 月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	15,400,903	12,886,767	119.5%
国内旅行	15,914,474	14,913,812	106.7%
訪日旅行	525,934	373,425	140.8%
合 計	31,841,311	28,174,004	113.0%

【概況】

9 月の営業概況は、総取扱額 318 億 4,131 万 1 千円、前年同月比 113.0%となりました。

海外旅行は、2025 年 9 月の出国日本人数が 2019 年同月比で 79.6%となり、前月から 1.5 ポイントの増加にとどまりました。回復基調にはあるものの、需要の本格的な回復には至っていません。

このような状況の中、当社ではアジアを中心にテレビ通販を積極的に行ったほか、ハワイではキャンペーン商品を投入するなど、需要喚起に取り組みました。

その結果、ベトナム、バリ島、台湾のハイグレードホテルを利用する商品を中心に販売が好調に推移し、ハワイの集客も前月から大きく伸長しました。また、中国では、歴史遺産を巡る商品が引き続き好調だったことに加えて、ヨーロッパや中南米も堅調に推移しました。

海外旅行の 9 月の取扱高は 154 億 90 万 3 千円となり、前年同月比 119.5%で大幅に上回りました。

国内旅行は、2025 年 9 月の消費者物価指数が前年同月比で 2.9%増となり、物価高の影響により、消費者の節約志向が続いています。

このような状況の中、当社では、「大阪・関西万博」に加え、大相撲や歌舞伎などのイベントと観光を組み合わせた旅行商品の販売に注力しました。また、立山・黒部の周遊型ツアーや、上高地などの高原リゾートに滞在する商品の募集告知も強化しました。

その結果、甲信越が好調に推移したほか、近畿では閉幕が近づく「大阪・関西万博」への関心の高まりを背景に、入場チケット付きツアーの販売が好調でした。万博関連ツアーが近畿方面へのツアー集客の 6 割以上を占め、全体を押し上げました。また、沖縄では「ジャングリア沖縄」の開業効果もあり、前年を大きく上回りました。

9 月の国内旅行の取扱高は、159 億 1,447 万 4 千円、前年同月比 106.7%となりました。

株式会社阪急阪神ビジネスラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	3,047,130	2,640,638	115.4%
国内旅行	201,643	157,451	128.1%
訪日旅行	7,906	32,505	24.3%
合 計	3,256,681	2,830,595	115.1%

【概況】

9 月の営業概況は、総取扱額 32 億 5,668 万 1 千円、前年同月比 115.1%となりました。海外旅行は、アジアや北米を中心とした業務出張が堅調に推移し、取扱高は前年同月比 115.4%となりました。

国内旅行は、業務出張が引き続き好調で、取扱高は前年同月比 128.1%と大きく伸長しました。

2社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネスラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	18,039,677	15,145,705	119.1%
国内旅行	16,075,226	15,037,805	106.9%
訪日旅行	533,840	405,930	131.5%
合 計	34,648,743	30,589,440	113.3%

※2 社間の取引を相殺したものです。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724